

「神奈川チャリティアクション・キャンペーン」サイトの運営開始！

～ ボランティアや寄付など社会のために活動したいあなたに
最新情報をお届けします ～

県では、12月8日から、NPOや寄付の意義を普及・啓発する「神奈川チャリティアクション・キャンペーン」専用のWebサイト(かなチャリ)を本格稼働します。

12月8日本格稼働 <http://kanachari.jp/> (通称=かなチャリ)

1 サイト開設の趣旨

東日本大震災の被災地で活躍するNPOのように、神奈川においても、NPOが限られた資金の中で、地域の課題の解決などに積極的な役割を果たしています。

そうしたNPOの活動を県民の方々に知ってもらい、積極的に参加し、寄付していただくための「きっかけづくり」を目的として、「神奈川チャリティアクション・キャンペーン」をスタートしました。

このキャンペーンの一環として、このたび、「かなチャリ」サイトを本格稼働します。

2 サイトの特徴

○県内のさまざまなNPOからダイレクトに情報を収集・発信

○思い立ったらすぐにNPOの活動に参加できる最新の情報を発信

○気になるNPOとダイレクトにつながるができるソーシャルメディアと連携

ツイッター <http://twitter.com/kanacharity>

フェイスブック <http://www.facebook.com/kanacharity>

3 主なコンテンツ

NPOインタビュー：地域のために活躍している魅力的な人物を紹介

NPOニュース：NPOの最新の動向やユニークな取組みをピックアップ

神奈川まちのたね通信：身近な市民活動の様子を画像でお届け

問い合わせ先

神奈川県県民局県民活動部NPO協働推進課
課長 杉野

電話 045-312-1121 内線 2860

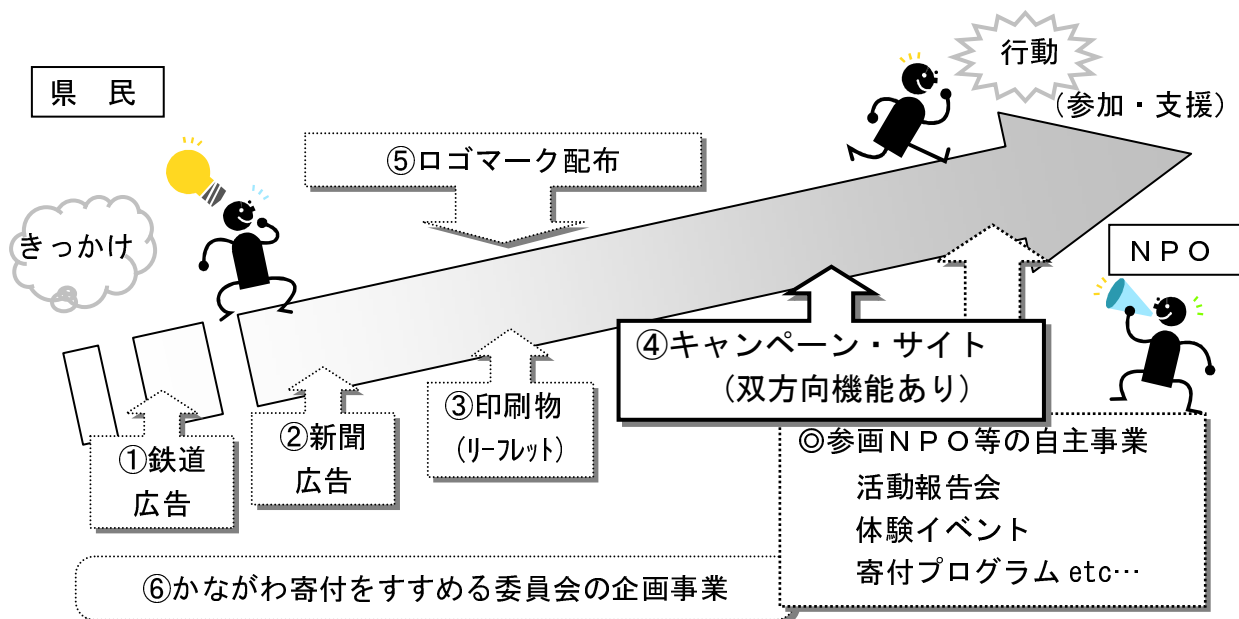
NPO支援グループ 遠藤

電話 045-312-1121 内線 2862

＜参考：「神奈川チャリティアクション・キャンペーン」の事業概要＞

- ▶ 忙しくても専門技術がなくても社会に貢献できるカタチ＝“寄付”にフォーカス
- ▶ キャッチフレーズ：「寄付はわたしの社会貢献」
～寄付が社会的な課題の解決などに関わる方法の一つとして定着することを表現

- 実施内容 ①広告等により、社会の役に立つ何かをしたいと思っている人々に、NPOに寄付する意義を伝え、行動へのきっかけとなるメッセージを発信
②Webサイトにより、地域の課題解決に取り組む県内NPOの活動の見学や体験ができる機会などの情報を提供
- 実施期間 2011年12月～2012年3月
※キャンペーン・サイトは、実施期間終了後も運営を続けます。
- 実施主体 神奈川県（かながわ寄付をすすめる委員会のプロデュースに基づく）



① 鉄道広告掲出

NPOや寄付の意義を発信する広告を県内に乗り入れる主な鉄道路線の車両に掲出します。
<12月中>

② 新聞広告掲載

鉄道広告と同様の広告を掲載します。
<12月14日頃>

③ 印刷物配布

キャンペーンの趣旨を伝え、キャンペーン・サイトへのアクセスを誘うリーフレットを作成し県内各地で配布します。

④ キャンペーン サイト構築・ 運営

キャンペーンの趣旨に賛同するNPOから、その活動を見たり体験したりすることができる機会(活動報告会、体験イベント、寄付プログラムなど)に関する情報を収集・発信します。

<11月1日予告サイト開設 12月8日～本格稼働>

[委託事業者：特定非営利活動法人横浜コミュニティデザイン・ラボ]

⑤ ロゴマーク配布

キャンペーンの趣旨に賛同する個人・団体に広くサイト上で配布し、ともにキャンペーンをアピールしていただきます。

⑥ かながわ寄付を すすめる委員会 の企画による 事業

次の2つのメニューをプロポーザル型委託により実施します。

A. 寄付の仕組みの充実

[委託事業者：特定非営利活動法人ぐらすかわさき]

B. 次世代に寄付への理解を広げる学習プログラムの開発・普及

[委託事業者：公益社団法人日本フィランソロジー協会]



NPO